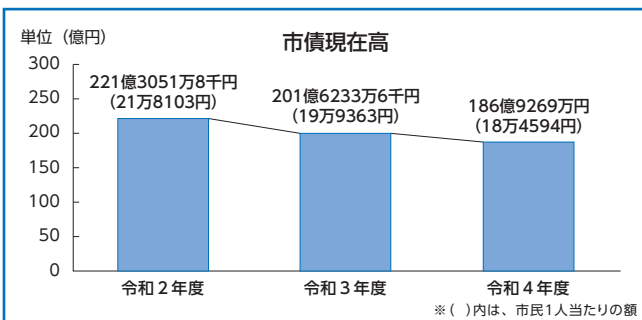
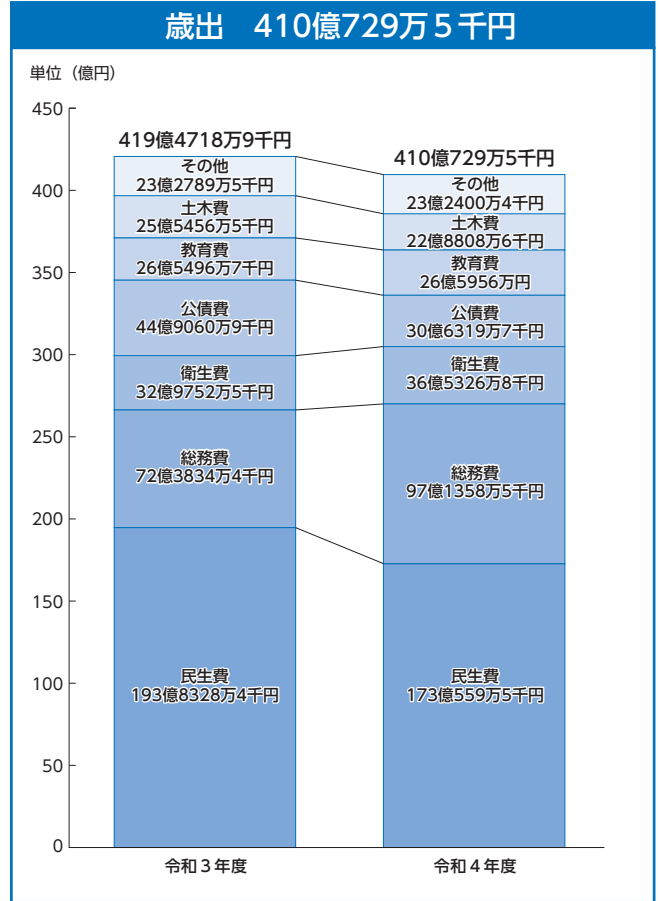
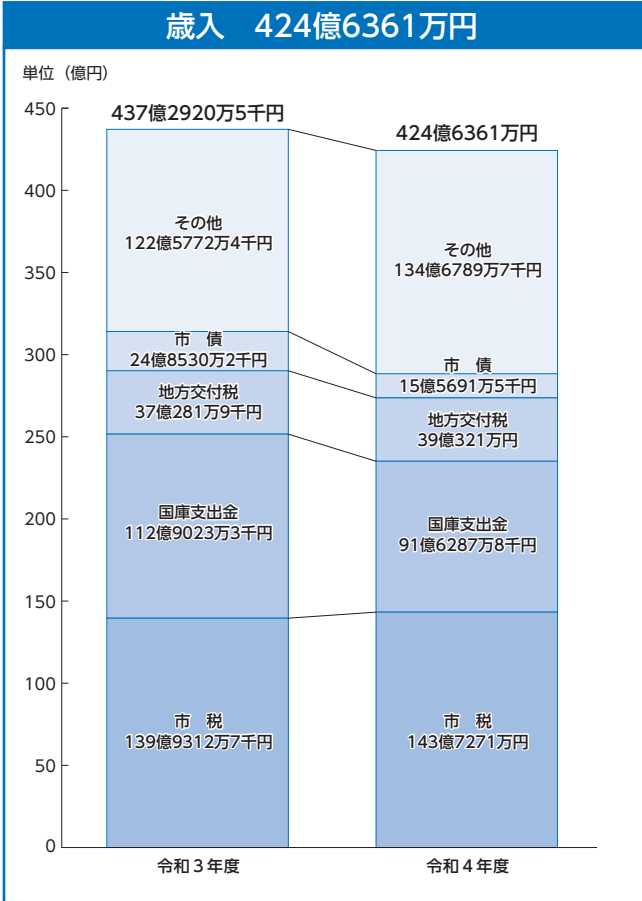


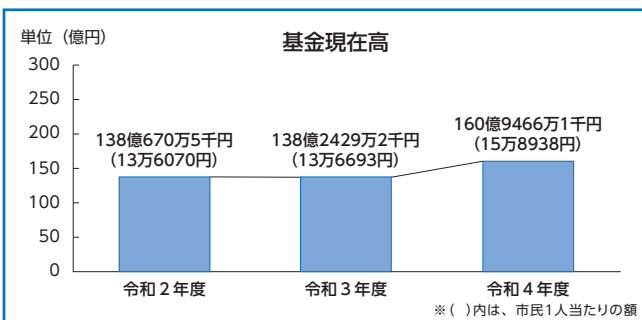
令和4年度の決算がまとまりました

一般会計

一般会計の決算額は、歳入424億6361万円（前年度比2.9%減）、歳出410億729万5千円（前年度比2.2%減）で、収支は14億5631万5千円（実質収支14億3457万6千円）の黒字となりました。



▲家庭の借入金にあたる市債の残高



▲家庭の預貯金にあたる基金の残高

地方交付税 国税の一定割合の額を国が市に交付したお金

39億321万円（2億39万1千円 5.4%増）

※臨時財政対策債との合計

43億8862万5千円（△5億8499万6千円 11.8%減）

臨時財政対策債 本来、国が地方交付税として交付すべき額に対して財源が不足するため、将来の元利償還額を、将来の地方交付税で措置することを条件に地方自治体に借金をさせるものです。

市債 国や銀行から長期に借り入れたお金

15億5691万5千円（△9億2838万7千円 37.4%減）

うち臨時財政対策債

4億8541万5千円（△7億8538万7千円 61.8%減）

※カッコ内は前年度との増減